
やらまいか@gri forest ニュース 330号
(2023年6月15日配信)

【目次】~~~~~

■ビジネスお役立ち情報■■■■■

- 1 「農林水産業災害対策資金」について
- 2 「ふじのくに新商品セレクション」について

■お知らせ■■■■■

- 1 農作業中の熱中症を予防しましょう
- 2 クラウドファンディングによる研究資金募集について
 - 2-1 【農業技術研究所】クラウドファンディングによる研究資金募集について
 - 2-2 【畜産技術研究所】クラウドファンディングによる研究資金募集について
- 3 「高校生による給食コンテスト」の開催について

■西部農林活動リポート■■■■■

- ・西部農林活動リポート（5月）

~~~~~

■ビジネスお役立ち情報■■■■■

- 1 「農林水産業災害対策資金」について

豪雨や降霜等の被災農林水産業者や新型コロナウイルス感染症の拡大により、経営に影響が発生している農林水産業者に対し、運転資金や生活維持に必要な資金を提供する融資機関に利子補給し、低利の資金を供給することにより、被災農林水産業者の生活維持や経営再建を支援します。

●対象

令和5年6月2日からの大雨等に伴う災害及び令和4年台風第15号に伴う大雨等による災害

●対象者

被災後1月間に農林水産業による総収入額（以下「農業等収入額」という）が、被災前5年間の各年の被災後1月間に相当する期間における農業等収入額について、最大及び最小の年を除いた各年の農業収入額の合計額を3で除して得た額と比較して10パーセント以上減少した者、または農林水産業に係る被害額が20万円以上の者

●資金使途

- ・経営安定のための運転資金
- ・生活維持に必要な資金

●融資利率

0.80%（令和5年5月18日現在）

\* 県の利子補給承認時と融資機関の貸付実行時を比較して低い方の利率を適用

●償還期限

5年以内（うち据置期間1年以内）

●融資限度額

- ・ 運転資金：個人1,000万円・法人2,000万円
- ・ 生活維持資金：個人300万円

●取扱金融機関

静岡県信用農業協同組合連合会、県内の農業協同組合、東日本信用漁業協同組合連合会静岡支店

●償還方法

元本均等年賦償還

●申込期間

- ・ 令和5年6月2日からの大雨等に伴う災害 令和5年6月6日～令和6年3月31日
- ・ 令和4年台風第15号に伴う大雨等による災害 令和4年9月27日～令和5年9月30日

●参考URL

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/nogyoshinkou/1003299/1027147.html>

-----  
2 「ふじのくに新商品セレクション」について  
-----

本セレクションは、県産農林水産物の魅力を活かした、優れた加工品のコンクールです。

●対象

原材料に 県産農林水産物を使用し、商品化後 2年以内の加工品  
※食品以外の商品も出品対象

●応募締切

令和5年7月7日（金） ※必着

●提出物

- ・ 出品票（商品写真を必ず貼付）
- ・ 商品の補足資料（任意）

●提出方法

電子メール、郵送又は持参にて書類を提出

●提出先

静岡県経済産業部 マーケティング課 6次産業推進班  
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6  
E-mail: marke@pref.shizuoka.lg.jp

◎開催要領、出品票は以下のURLからダウンロードできます。

⇒<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/shokunomiyako/1025546.html>

■お知らせ■■■■■  
-----

## 1 農作業中の熱中症を予防しましょう

---

本年、5月1日～9月30日は「熱中症対策強化期間」です。  
夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えてきます。  
熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です。

### ●熱中症のリスクについて

- ・毎年、農作業中の熱中症により約30人が死亡しています。
- ・猛暑日が続く真夏だけでなく、暑さに慣れていない初夏における高温日、梅雨明けで暑さが本格化する時期、災害からの復旧作業時などが、熱中症リスクが高まる時期・場面です。
- ・熱中症の危険性が極めて高くなると予測される地域に発令される「熱中症警戒アラート」の情報が、テレビ等の天気予報、環境省や気象庁のウェブサイト、農林水産省が提供するMAFFアプリ等で入手できます。

### ●予防のポイント

- ・暑さを避ける（できる限り高温時の作業は避け、作業を行う場合は日陰や風通しのよい場所で行う）
- ・こまめな休憩と水分補給
- ・単独作業は避ける（やむを得ず単独作業を行う場合も時間を決めて携帯電話等で定期的に家族や知人と連絡を取り合う）
- ・熱中症対策アイテムの活用（つばの大きい帽子のほか、吸湿速乾性の衣服や装具、空調服やミストファンなど）
- ・そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう

### ●熱中症が疑われる場合には

- ①作業を中断（代表的な症状は、手足のしびれ・めまい・吐き気・頭痛、汗をかかない、まっすぐ歩けないなど）
- ②応急処置（涼しい場所に避難し、衣服を緩めるとともに、首筋や脇の下・足の付け根を冷やす応急処置を行う）
- ③病院へ（応急処置で症状が改善しない場合、躊躇することなく医療機関での診察を受ける）

### ●熱中症対策パンフレット

[https://www.maff.go.jp/i/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/attach/pdf/nechu-25.pdf](https://www.maff.go.jp/i/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/attach/pdf/nechu-25.pdf)

---

## 2 クラウドファンディングによる研究資金募集について

---

### ----- 2-1 【農業技術研究所】クラウドファンディングによる研究資金募集について

農林技術研究所のクラウドファンディングによる研究資金募集についてお知らせします。  
消費者のお米や果物離れが進んでいます。  
お米をはじめ農産物も牛乳同様に乳酸発酵ができ、ヨーグルトに似た発酵食品を作ることができるということがわかりました。  
そこで、農林技術研究所では、農産物の消費拡大にむけ、県の代表的な農産物であるイチゴとメロンをお米とともに乳酸発酵させる新たな活用法を研究します。

### ●開発を目指す発酵食品

- ・お米と未利用果実を原料とした、植物性のヨーグルト様発酵食品です
- ・植物性なので牛乳アレルギーの方でも摂取できます
- ・果物の機能性成分（イチゴのポリフェノール類、メロンのGABA）の増加が期待できます
- ・果物の持つ芳醇な香りが際立ちます
- ・浜名湖で採取した食用のアオノリから分離した乳酸菌で、発酵させます

●協力方法

協力方法等の詳細は以下のページを御参照ください。

<https://academist-cf.com/projects/297>

●募集期間

令和5年5月24日（水）～7月20日（木）

●お問合せ

静岡県農林技術研究所 加工技術科

TEL：0538-36-1557

----- 2-2 【畜産技術研究所】クラウドファンディングによる研究資金募集について

畜産技術研究所のクラウドファンディングによる研究資金募集についてお知らせします。研究内容は、平成30年度から研究を続けてきた「3D画像による搾乳牛の体重自動測定技術」で、この研究を製品化する際の資金をクラウドファンディングで募集しています。製品の利用者は酪農家、飼料会社、臨床獣医師などを想定しています。

●研究内容

乳牛の3D画像と体重データを用いて深層学習を行い、画像から乳牛の体重を推定するAIを開発します。

このAIをスマートフォンアプリとして製品化することで、乳牛に接触することなく体重を推定する仕組みを構築します。

●協力方法

協力方法等の詳細は以下のページを御参照ください。

<https://academist-cf.com/projects/296>

●募集期間

令和5年5月24日（水）～7月20日（木）

●お問合せ

静岡県畜産技術研究所 研究調整官

TEL 0544-52-0146

-----  
4 「高校生による給食コンテスト」の開催について  
-----

高校生が、食について考え学ぶことは、将来、食生活を自ら考え行動するための準備として、とても重要です。

このため、高校生が、地場産物を活用した小学生向けの給食献立を考案することで、地場産物への理解を深めること、また、その給食を地元小学生に提供し、学校給食への地場産物の導入を促進することを目的に、高校生による給食コンテストを開催します。

●参加資格

浜松市内または湖西市内の高等学校に通う生徒

※個人、クラブ・部活単位、専攻・クラス単位、任意のチームなど、いずれの単位でも参加可。

●募集テーマ

小学生が喜ぶ地産地消献立

●最優秀賞献立について

・学校給食で提供できるよう栄養士等と検討します（必要に応じて、レシピにアレンジを加えます）

・献立を西部地域内の小学校の給食で提供します

・受賞作品を県ホームページ等で公開します

・献立の一部（主菜、副菜）を西部地域内の食の都づくり仕事人の店舗にて期間限定提供することを予定しています

●応募締切

令和5年9月11日(月) 必着

●応募方法等の詳細は以下のページを御参照ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/norinjimusho/seibunorin/1054575.html>

●問合せ先

静岡県西部農林事務所 地域振興課（担当：宗野）

TEL：053-458-7219

FAX：053-458-7168

E-mail：seinou\_chiiki@pref.shizuoka.lg.jp

※担当地域 浜松市・湖西市

■西部農林活動レポート■■■■■

-----  
西部農林活動レポート（5月）  
-----

県西部農林事務所ではさまざまな業務・活動を行っています。  
その一部をご紹介します。

- ・久留女木棚田で綿花の種まきが行われました
- ・西部農業経営士会 研修会が開催されました
- ・浜北地区農地バンク事業押印会が開催されました
- ・石綿管更新（設計段階）における灰の木原2期地区地元説明会が開催されました

●詳細

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/norinjimusho/seibunorin/1034299.html>

●お問合せ

県西部農林事務所 企画経営課

TEL：053-458-7208

-----  
-----

※今後、配信を希望しない場合は、下記E-mailアドレスへお知らせください。  
※メールアドレスの変更等の場合も、下記へお知らせください。  
※配信を希望する方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。  
※当メールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。

◆このメールマガジンへのお問い合わせは、  
西部農林事務所（企画経営課）まで。  
電 話　： 053-458-7208  
FAX　　： 053-458-7168  
E-mail： [seinou\\_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:seinou_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp)  
URL：<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-770/index.html>

---

---